

投稿規程補足（現場技術報告）

1. 投稿資格

第一著者が本会会員であること。

2. 投稿内容

現場技術を中心とした記事。ただし他誌にあるような技術、製品に関する商業的 PR 記事でないもの。

3. 著作権の帰属

掲載された記事の著作権は本会に帰属する。

(著者が自身の著作物の全部または一部を他誌等へ発表あるいは転載する場合は、本会へ書面で連絡すること。)

4. 投稿時に必要なもの

- 1) 原稿の申込書 1通 (所定のオフセット用紙に添付)
- 2) 原稿 正1通 副(コピー)1通

所定のオフセット用紙(本会で販売している現場技術報告用のもの)を使用

2~4ページ(ただし4ページ以内を厳守のこと)

*原稿の控えを1部、著者の手元に必ず残すこと。

5. 受理後の取扱い

原稿は、和文会誌分科会において、投稿規程補足（現場技術報告）に適合しているかどうかの審査を行う。
掲載後の原稿は返却しない。

執筆要領

1. 原稿申込書の記載について

表題(和文・英文)、全員の著者氏名・所属、第一著者の氏名のローマ字・会員番号・連絡先を所定欄に記入する。

2. 原稿の作製について

(1) 書式：本会所定のオフセット用紙(A4判：42字×40行)にワープロまたはタイプ印書する。その際、
1ページ目の上4.5cm、下1.5cmは、表題、著者名、脚注を本会で記入するので空欄にしておくこと。

(2) 表題：1) 簡潔で、本文の内容を適切に表現するもの。商品名、公知でない略語を使用してはならない。
2) 英文表題を併記すること。

(3) キーワード：不要

(4) 本文：1) 周知でない術語は、脚注などでわかりやすく説明する。
2) 略語は、初出の時に正式名称を記入する。

3) 単位は国際単位系(SI)及び併用単位を用いる。

(5) 表、図、写真：1) 説明は、すべて英文とする。

2) B5判に縮小して印刷するので、表、図、写真の大きさ(特に文字の大きさ)を考慮すること。

3) カラー写真は和文会誌分科会で認められたものに限り、著者による実費負担を条件として認める。

(6) 参考文献：参考文献は通し番号を付け、本文の最後に一括して番号順に示す。本文中における文献引用箇所には、その文献の番号を上付き数字で示す。